



芝樋ノ爪小だより

<https://shibahinotsume.edumap.jp>

川口市芝樋ノ爪 2-10-48 TEL 048-266-5265

学 校 だ よ り
令 和 8 年 2 月
川口市立芝樋ノ爪小学校
児 童 数 : 2 6 3 名

誰がために鐘は鳴る

校長 吉 田 栄

立春を間近に控えていても、冬の名残がなかなか去らぬ今日この頃ではありますが、小さな梅のつぼみに確かな春の息吹を感じます。本当の春の到来が待ち遠しい今、まさに「息白し」季節です。2月「如月」。令和7年度も残りわずかとなるとともに、学校では早くも3学期の折り返し点を迎えました。

春の到来は児童に新たな出発を促します。4月になると、新しい学年へと進級する児童。特に6年生の児童は慣れ親しんだこの芝樋ノ爪小学校から巣立ち、学びの場を中学校へと移します。人生の大きな飛躍の時です。残りわずかとなったこの芝樋ノ爪小学校での生活。気心知れた仲間と過ごす中で感じる喜怒哀楽は、この時にしか学ぶことのできない、何にも代え難いかけがえのない経験です。私たち今の大人がそうであるように、大人になっても決して忘れることはないでしょう。これから自分と異なる他者と協力して社会を築いていくためには、こうした経験を自らの成長へと生かしながらその違いを受け入れ、認め合うことが大切であると考えます。その上で、これまで自分が獲得してきた知識や技能を基盤とした様々な能力を身に付け、自身の中に豊かな心をはぐくみながら、相手のためにどのようなことができるのかを考える積極的な姿勢が必要です。そのような姿勢は、未来を切り拓く生きる力の源であり、今後必ず訪れる共生社会の中、なりたいたいと思う自分になるための礎、自分の生き方を確立する礎になると考えます。

アメリカ出身の小説家であり詩人の アーネスト・ミラー・ヘミングウェイ の代表作 **“For Whom the Bell Tolls”** 「誰がために鐘は鳴る」は、スペイン内戦を舞台とした、ロバート・ジョーダンとマリアの恋愛を描いた長編小説です。その冒頭部分には、イギリス出身の詩人 ジョン・ダン の説教の一節が引用され、「誰がために鐘は鳴る」というこの作品の題名にもなりました。この小説における鐘の音は、死者を悼む鐘の音のことであり、題名の「誰がため」に鳴るのかについては、この冒頭の一節が次のように説明しています。 **“any man's death diminishes me, because I am involved in mankind, and therefore never send to know for whom the bells tolls.”**

「誰かの死は、自らの死に等しい。なぜなら私も人類の一部だからだ。だから、誰のために吊いの鐘が鳴るのかと尋ねてはいけない。あなたのために鳴っているのだから」

当然、自分自身も属する同じ人類。自分と同じ人類のひとりと考えると、誰かの死は、自分の世界の欠損となり、自分の損失となる…。この作品が恋愛小説ながら「反戦」をテーマにしていることを鑑みると、そのように解釈できます。

世界中で、戦争は今もなお続きます。今日も、この瞬間も、世界のどこかで尊い命が奪われる現状。これが現実です。私たち大人は、このような現実から目を背けてはいけないと思います。近い将来、児童の生きる未来の世界は、ただの現実世界の延長とは考えたくありません。吊いの鐘であっても、祝福の鐘であっても、悲しみ、喜びを皆で分かち合うことのできる社会こそが、真の共生社会の基礎であると考えます。この作品から感じることは、人種や思想を超えた人と人とのつながりの大切さです。高校生の私が感じた大切さ。その大切さを後世に伝えていく必要を強く感じます。

それと同時に、児童には、特に間もなく人生の大きな節目を迎える6年生の児童には、どんなに変化が激しく、予測困難で先行きが不透明な未来であったとしても、自らを律しつつ、自分と異なる他者とともに協調し、豊かな人間性を内に秘め、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、物事の真理を見極めながらよりよく問題を解決する力を身に付けてほしいと願ってやみません。その力こそが、真の共生社会を実現するための鍵となることを確信しています。教育こそが未来を変えるということを信じ、今後とも、力を尽くしてまいります。



2月行事予定 授業日数17日



日	曜	行 事
1	日	
2	月	振替休業日
3	火	基礎基本国語 心の健康観察 (低・わ) 8 の字記録会 (3 年) オンライン歴史教室
4	水	講話朝会 (3・4 年) 8 の字記録会
5	木	読書 (5・6 年) 8 の字記録会 (5・6 年) 委員会活動
6	金	基礎基本算数 なわとびタイム (4 年) 科学館プラネタリウム学習
7	土	
8	日	
9	月	(4 年) 県学調 CBT 体験 (3～6 年) 川口国語チャレンジ
10	火	基礎基本国語 心の健康観察 (低・わ) 8 の字記録会
11	水	建国記念の日
12	木	読み聞かせ (3・4 年) 8 の字記録会 全校なかよしランチ(お弁当持参) (4～6 年) クラブ活動(今年度最終)
13	金	基礎基本算数 (5・6 年) 8 の字記録会
14	土	
15	日	
16	月	(5 年) 県学調 CBT 体験
17	火	基礎基本国語 心の健康観察 8 の字記録会予備日
18	水	音楽朝会 (3・4 年) 8 の字記録会
19	木	読書 (5・6 年) 8 の字記録会 (2～6 年) 5 時間授業
20	金	基礎基本算数
21	土	
22	日	
23	月	天皇誕生日
24	火	基礎基本国語 心の健康観察 (6 年) 県学調 CBT 体験
25	水	児童集会 スクールカウンセラー勤務 (1 年) ひのつめ幼稚園との交流会 移動図書館あおぞら号巡回
26	木	生活目標話し合い・なかよしアンケート 代表委員会 (5・6 年) 委員会活動(今年度最終)
27	金	基礎基本算数 (6 年) 音楽鑑賞教室
28	土	

授業参観・懇談会

今年度最後の授業参観・懇談会です。

3月3日(火) … 3・6 学年

3月4日(水) … 2・4 学年・わかば学級

3月6日(金) … 1・5 学年

授業参観 13:45～ 懇談会 14:45～

詳細は1月31日配付のお手紙をご覧ください。

第56回卒業証書授与式

3月24日(火) に挙行する予定です。

詳細は、後日配付されるお手紙をご覧ください。

3月の主な行事予定

3日(火) 学校運営協議会

(3・6 年) 5 時間授業

(3・6 年) 授業参観・懇談会

4日(水) 講話朝会

(2・4 年・わかば) 授業参観・懇談会

5日(木) (全学年) 5 時間授業 6 年生を送る会

6日(金) (5 年) 5 時間授業

(1・5 年) 授業参観・懇談会

11日(水) 移動図書館巡回

12日(木) (2～6 年) 5 時間授業

17日(火) 3 学期給食最終

18日(水) (全学年) 月曜日課 4 時間授業
卒業式予行演習

19日(木) (全学年) 月曜日課 4 時間授業

23日(月) (全学年) 3 時間授業 門出送り

24日(火) (4～6 年) 卒業証書授与式
(1～3 年) 臨時休業日

25日(水) (1～5 年) 3 時間授業 大掃除
スクールカウンセラー勤務

26日(木) (1～5 年) 3 時間授業 修了式

27日(金)～4月7日(火) 春休み

※予定は中止や延期等変更の場合があります。

欠席遅刻連絡方法について

お子さんが学校を欠席または遅刻する際は、スマートフォン等で左のQRコードを読み取り必要事項を入力の上、送信してください。

ご協力をお願いいたします。